

<b>科目名 Course Name</b>	スポーツ社会学 Sport Sociology				<b>ナンバリング No.</b>	G4-002							
<b>年次</b>	2年	<b>期別</b>	後期	<b>単位数</b>	2	<b>授業形態</b>	講義						
<b>担当者氏名</b>	板倉 茂樹												
<b>連絡方法</b>	C-Learning で対応。または本館2F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。												
<b>必修／選択</b>	選択(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得者は必修)												
<b>関連 DP</b>	DP2, DP5, DP6												
<b>授業の概要と 到達目標</b>	<p>スポーツは現在、様々な形で人々の生活の一部となり、健康や文化などに重要な役割を担っている。スポーツがどのように人々や社会とかかわっているのかについて理解し、特徴や問題点を分析する。</p> <p>①現代スポーツの持つ社会的価値について説明ができるようにする。          ②現代スポーツの問題点を整理し、その説明ができるようにする。          ③今後のスポーツのあり方、役割について解説できるようにする。</p>												
<b>授業の方法</b>	講義形式(ディスカッションなど含む)												
<b>学習成果</b>	L01												
	L02	<p>日本の体育・スポーツ等の歴史について説明することができる。          現代社会におけるスポーツの役割、価値について説明することができる。</p>											
	L03	<p>現在スポーツが持つ問題点について要約し、説明することができる。          これからスポーツのあり方・役割について社会学的な視点で考え、解説することができる。</p>											
	L04												
<b>課題に対する フィードバック</b>	試験については、随時時間を設け、解説を行う。												
<b>教科書／ 参考図書</b>	<p>教科書:スポーツ白書 2018(笛川スポーツ財団)          参考書・参考資料:スポーツ社会学ノート 現代スポーツ論(中央法規)          授業担当者より適宜プリント資料(公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目 I・II)を配布する。</p>												
<b>履修上の留意点 やルール等</b>	<p>教室への食べ物の持ち込み禁止と携帯電話の使用禁止。          事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分である。</p>												
<b>担当教員の実務 経験</b>	職種:中学校野球部監督、高等学校硬式野球部アドバイザー、指導主事、校長 職歴:通算37年												

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
<b>授業参加態度</b>	すべての授業に出席することが前提。授業と関係のない行為(私語、携帯電話の使用、居眠りなど)には退出を求める。遅刻・早退は1回で欠席 1/3 回に相当する。 多くの人とディスカッションができる		30				
<b>レポート／作品</b>	授業内容をもとに各自で課題を選択しレポートを作成することができる。			35			
<b>発表</b>	作成したレポートについてプレゼンテーションすることができる。			35			
<b>小テスト</b>							
<b>試験</b>							
<b>その他</b>							
<b>合計</b>			30	70			

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス(授業の進め方、受講上の注意、評価について) スポーツ社会学とは何か?
	事前・事後学習	スポーツ社会学で学ぶ内容についてシラバスで再確認する。
2	授業内容	スポーツの概念と歴史
	事前・事後学習	スポーツの語源、世界と日本のスポーツの変遷をまとめる。
3	授業内容	現代社会とスポーツ
	事前・事後学習	スポーツの役割についてまとめる。
4	授業内容	生活習慣病とスポーツ
	事前・事後学習	具体的な生活習慣病をリストアップし、運動の効果をノートにまとめる。
5	授業内容	子ども、障がい者とスポーツ
	事前・事後学習	子どもの成長とスポーツの果たす役割、障碍者とスポーツの関係をまとめる。
6	授業内容	スポーツ文化の価値を考える
	事前・事後学習	テキスト I P44~47をまとめる
7	授業内容	スポーツをささえる…審判の役割
	事前・事後学習	審判の仕事内容、報酬、書目別の特徴を調べておく。
8	授業内容	スポーツの施設
	事前・事後学習	学校、公共、民間別の施設、指定管理者制度について調べておく。
9	授業内容	消費社会とフィットネスの誕生
	事前・事後学習	年代別の消費社会の特徴とフィットネス産業の変遷を調べておく。
10	授業内容	ジェンダーとスポーツ① 性役割
	事前・事後学習	ジェンダーの歴史について予習しておく。
11	授業内容	ジェンダーとスポーツ② 女性とスポーツ
	事前・事後学習	女性スポーツ史を調べておく。
12	授業内容	スポーツと教育
	事前・事後学習	日本におけるスポーツの役割の歴史を調べておく。
13	授業内容	スポーツと薬物(ドーピング、依存症)
	事前・事後学習	ドーピングの種類、方法を調べておく。
14	授業内容	1~13回目までの授業内容の中から興味を持った内容についてレポート作成
	事前・事後学習	レポート内容をパワーポイントで発表できるように資料を作成する。
15	授業内容	各自の発表
	事前・事後学習	各自発表された内容について評価表をもとにコメントを入れる。。